



## 支社・工務連合分会 4月28日、結成。

現場を支える仲間たちが  
全ての仲間のために立ち上がる

感染者の報告が

他社局でも相次ぐ

もはや他人事

ではない

対策を美談化する管理者も

新型コロナウイルス感  
染拡大が止まらない。今  
月に入ってからJR東日  
本会社をはじめ、首都圏  
の他社局の現場社員の感  
染が相次いでプレスリリ  
ースされている。

ふと自社の感染拡大防  
止策に目を向けると、ど  
うも後手の感が否めな  
い。現場の社員が対策を  
提案しても、「現場長がO  
K出さないと実施できな  
い」「心配することはな  
い」と他人事で主体性を  
欠いた発言をする管理者  
がいるとの声を聞いた。  
働く仲間の命を守り、  
利用者の利便性を最大限  
確保するために進言をし  
てもどこ吹く風の会社  
に思えてならない。もはや  
他人事ではないのだが。

現場の仲間、その現場を支える仲間、全ての仲間の  
ためにある、それがJTSU-E！